



交通安全

シグナルめーる

平成 25 年 1 月 30 日
第 24 - 9 号
射水市立作道小学校
富山県警察本部交通企画課

雪が降っても交通安全！

寒い日が続いていますが、友達と遊んだりスポーツをしたりして、寒さをはね飛ばすくらい元気に過ごしていることと思います。でも外出する時は、交通事故には十分気をつけてください。

道路は、雪が積もったり、凍っていたりといつもと違ってしています。

歩くときは、滑らないように下を見て注意していると思いますが、下ばかりを見ていて、周りが見えなくなっているいませんか。車や自転車であっても、道路は滑りやすいので、危ないと思ってブレーキをかけてもすぐには止まりません。雪が積もっている道でも、しっかり周りを見て歩きましょう。



道路以外にも気をつけたい場所

- ・マンホール、溝のふた
- ・工事現場などの鉄の板
- ・軒下

⇒ 滑りやすくなっているので危険

⇒ 突然、屋根の上の雪が落ちてくることもある

道路わきの雪山にご注意

道路わきによせられた雪の山、とても高くなっていませんか。この雪山で遊ぶと、道路に滑り落ちて、車にはねられてしまうかもしれません。また、みんなから道路の様子がわかりにくいように、車の運転手からも見えにくくなっています。

雪山で遊ばないのはもちろん、雪山のかげから飛び出すことも絶対にやめましょう。



雪が積もると楽しい気分になるけど。。。。

雪が積もっていると、わざと雪の中に飛び込んだり、友達と雪合戦をしたりしていませんか？



公園で雪遊びを楽しむことはいいですが、駐車場や道路で雪遊びをしてはいけません。雪の下に何があるかわかりませんし、駐車場や道路で雪を投げると、雪が車の方へ飛んでいって交通事故の原因になるかもしれません。また、雪玉をよけようと傘を振り回したりすると周りのお友達にぶつかったり、車の動きが見えなかったり大変危険です。

周りの迷惑にならない場所で楽しく遊びましょう。

自転車に乗るのは道路の雪が全部とけてから

道路に雪があるときには、自転車に乗ることはなるべく控えましょう。雪が残っているところは、道幅が狭くなって車と接触する可能性が高くなり、また、道路が凍っていると滑って非常に危険です。道路の雪がとけるまで、自転車に乗るのを待つようにしましょう。



雪がとけるまで待っててね☆